

テーマ 地震に備える②

部屋のレイアウト見直しや家具の転倒防止など、室内の地震対策をしましょう！

もしも、に備える

防災ナビ

防災環境課
防災危機管理係
(☎ 0154-6601)

大きな地震が発生すると、家具が倒れる、食器が割れるなど、けがの原因や避難の妨げになる可能性があります。



家具の転倒・落下
防止対策はとても
大事だね。
ぜひ取り組もう！

東京消防庁が実施した近年の地震被害調査では、
負傷者の3～5割の方が屋内の家具類の転倒・
落下・移動によってけがをしていたよ！



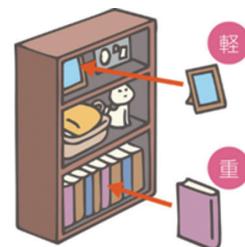
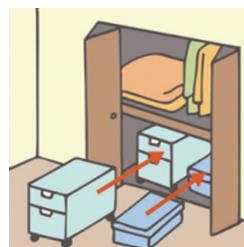
対策① 集中収納、収納方法を工夫しましょう！

<集中収納>

納戸やクローゼットなどに荷物を集中的に収納し、リビングや寝室など普段過ごすことが多い場所から荷物を減らす。

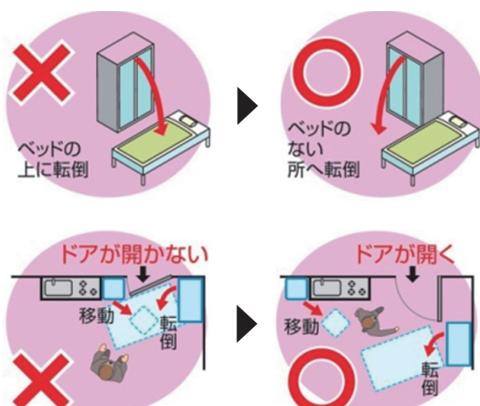
<収納方法>

棚などに荷物を収納する場合は、重たいものを下に収納することで倒れにくくする。



対策② 部屋のレイアウトを工夫しましょう！

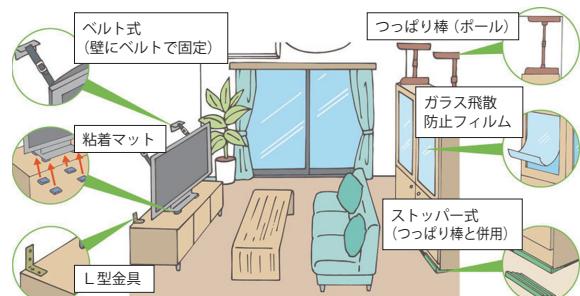
- 寝る場所や座る場所の近くには、できるだけ家具を置かない。
- 家具を置く場合は、向きを工夫する。
- 通路や出入口付近には、「転倒しやすいもの」や「移動しやすいもの」を置かない。



記事の内容は、東京消防庁の
ホームページを引用しています。

対策③ 家具類の固定をしましょう！

- 固定具で家具や家電を固定し、転倒・落下防止対策をする。(例: つっぱり棒やストッパーなど)
- 家具を壁にネジで固定する。(例: L型金具など)
- 家具のガラス部分にガラス飛散防止フィルムを貼る。
- 食器棚など扉がある家具は、扉開閉防止器具を使用する。



◆ Check ◆
11月5日(水) 緊急地震速報訓練
11月12日(水) Jアラート試験
詳細は 20 ページで確認！



▶防災情報メール

二次元コードから、または下記アドレス
へ空メールを送信し登録してください。

touroku.makubetsu-town@raiden.ktaiwork.jp



▶幕別町LINE公式アカウント

二次元コードを読み込み、「友だちに追加」で登録してください。

ID検索はコチラ⇒⇒⇒@makubetsu